

今年は例年より「梅雨らしい」気候です。引き続き「夏らしい」夏になるのか気になるところ。

高齢者による交通事故の報道が目立ち、免許の返納が勧められていますが、都会と異なりバスや地下鉄のない（少ない）郡部の高齢者にとっては、文字通り死活問題です。他の移動手段、例えば自転車は危ないし物が運べず、タクシーはコストが高く、歩行も健康的だが実用的でない。やはり高齢者用の極めて安全な自動車を作ってくださいませんか。急発進防止、追突防止機能は当然で、右折左折バック時にも大音量で知らせるスピーカー。時速20~30kmまでしか出ず、2人乗り（老夫婦を想定）と荷物置き場だけの軽以下の小型自動車で、衝突時の衝撃回避のため極力低重量。加えて周囲は低反発マットを張りめぐらす。基本的に第1車線のみ走行とする（右折時が問題だが）。車外の歩行者の状況等を的確に運転者に伝えるAIによるスピーカーやモニターなども。自動運転に加えて、あらかじめ設定した小範囲の決まった慣れた道のみ走れるよう制御。

高齢者が身の回りのみに使用できる、こんな自動車と法整備ができて欲しいなあ。自動車を運転するかしないかの二者択一でなく、その中間の工夫を進めて欲しいし、可能だと思う。あとは高齢者その人が、それまで使ったことのない自動車を選ぶか否かだが、繰り返しPRして慣れていただくことかな。

高齢者の引きこもり防止にも良いかと思うが、どんなものでしょうか？

ハーブ内科皮フ科

理事長 竹内 秀俊

ハーブデイサービス・グループホーム
では、認知症予防・維持改善のため、
くもんの学習療法を取り入れています。

【くもん学習療法】

学習者様の中には耳が聞こえづらい方、言葉が出づらい方など色々な方が学習されています。その都度スタッフはその方が学習し易いように体制を変えて、気持ちよく楽しく学習できるように工夫しています。



学習により脳を活性化させたり、その方の生活の質（QOL）を高めて、「その人らしさ」を取り戻してほしいと思い支援しています。

スタッフブログを毎週更新中！

ハーブ内科

検索

【回想法・学習療法デイサービス】

デイサービスでは今、「あきたこまち」を育てています。6月に田植えをした時の写真がこちらです。



まだまだ赤ちゃんみたいな稲でしたが、本格的な梅雨を向かえた7月にはこんなに大きくなりました！！



これから夏が来て、そして台風もやって来るでしょうが…。このまま順調に育ちますように。

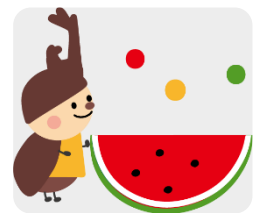
「おにぎりが作れるくらいのお米は出来るな」

「土が乾かないようにしないとだめだよ」

と、皆さまからの声を大切に受け止めつつ、美味しく育てほしいとの願いを込め、これからも皆で見守っていきます。

【ケアマネージャー】

先日の朝、事務所の玄関先に虫ケースがあり、顔を近づけて見るとカブトムシとクワガタムシが元気に動き回っていました。



子供の頃、腐葉土に霧吹きで水をかけ、スイカを入れてカブトムシが集まってくるのをじっと待っていた。その光景が腐葉土のにおいと合わさり、夏の記憶がよみがえってきました。においとは不思議なものです。嗅覚はエピソードと深く関係していて、楽しいことがあった、美味しいものを食べた時の記憶は残り、物忘れと嗅覚の低下の関係も明らかになってきました。この夏は、においを意識して、懐かしいにおいや新しいにおいに出会うため鼻をフル稼働してみようと思います。

発行元：(医)ハーブ内科皮フ科・(株)ハーブライフケア

所在地 知多郡阿久比町横松宮前 67

TEL 0569-49-2752/FAX 0569-49-2753